

広報

かわにし

milife

かわにしの未来へつなぐ生活情報誌 [みらいふ]

02

Public Relations
Magazine
in Kawanishi City

Feb.2026 No.1442

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>

特集

まちが動き出す
「出会い」と「学び」の場

生まれる「拠点」 化学反応が

LOCAL BUSINESS HUB かわにし



かわにし 新時代へ

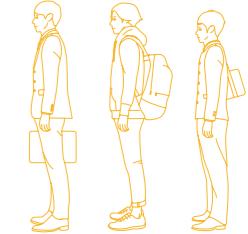
Topics

物価高騰に伴う生活の負担を軽減（6ページ）
2月8日は衆議院議員総選挙（8ページ）

LBHで実施した
講義の内容などは
特設サイトから



LOCAL
BUSINESS
HUB
かわにし
2025



ビジネスの視点でまちをアップデートする「拠点」

LOCAL BUSINESS HUB かわにし (LBH) とは

「LOCAL BUSINESS HUB かわにし(LBH)」は、ビジネスの視点で地域の未来を面白くする「出会いと実験の場」です。会社員や起業家、地域で活動する人など、市内外から100人以上の多種多様なメンバーが集まっています。

最大の特徴は、第一線で活躍する実践者を講師に招いた「学び」と、参加者同士の「対話」を軸にしている点です。福祉や空き家・公共空間の活用などの多彩

なテーマを通じて、個人のアイデアを地域課題の解決や新しい価値創造へつなげるための土壌を耕しています。

この取り組みがハブ（拠点）となり、人と人の化学反応を促すことで、数年後の川西を動かす新しいプロジェクトの種がここから次々と芽吹くことをめざしています。



受講生の声

この取り組みで生まれたつながりは、個人の「やりたい」を形にする力になっています。一歩踏み出そうとしている4人の受講生に、今、感じていることを聞きました。

つながりの連鎖が活動を広げる

はじめた
櫻畠 敦子 さん

知人の誘いで「まずは行ってみよう」と参加を決めました。川西へ移り住んで2年。もともと、イベントが活発なまちだという印象はありました。この取り組みに参加したことでの想像以上に新しいつながりが広がりました。

交流を深める中で、今、一つのプロジェクトが動き出しています。それはギャラリーかわにしでの「モノづくりの展覧会」。作品を並べるだけでなく、作り手の思いを届けるトークイベントや写真展も同時開催する予定です。

ここでの出会いをきっかけに、つながりの連鎖がどこまで広がっていくのか、その先にある変化が今から楽しみです。



川西に若者がつながる拠点を

とね 梶一輝 さん

広報誌を見てこの取り組みに興味を持ち、学生という立場で参加しました。これまで働くなら大阪や東京などの都市部に出るイメージしかありませんでしたが、「川西でビジネスをする」という新たな可能性に気付かされました。

参加者の皆さんの知恵にふれ、見識を深められる時間は非常に貴重な学びの場です。今は自分と同じ20代が地域で挑戦できるような、若者の居場所やグループを作りたいと考えています。

ここでの交流を通じて、困ったときに協力し合える仲間を見つかりました。この輪が同世代に広がり、若者がこのまちで未来を描けるきっかけになればうれしいです。



ゆっくりとまちとの縁を広げる

河村 浩司 さん

市公式LINEでLBHを知り、「地域に知り合いが増えれば」と参加を決めました。川西やその周辺に住んで約20年になりますが、これまで仕事や子育てに追われ、地域との関わりはほとんどありませんでした。

将来を見据え、今のうちに地域とのつながりを持ちたい。そんな思いで足を踏み入れたこの場には、仕事以外の「何か」を始めたくなる刺激があふれています。昨年末には、小戸でイベントを開催。自ら動くことで、これまで見えなかった新しい世界が広がり始めています。ここから、ゆっくりとまちとのつながりが深くなっていくことを期待しています。



「私にもできる」が芽生えた場所

伊藤 華絵 さん

引っ越してきたばかりだった時にこの取り組みを見つけ、「地域とのつながり」を求めて参加しました。川西は利便性と自然のバランスが良く、イベントも盛んな「ちょうど良いまち」と感じていました。参加してみると前向きな人が多く、大きな事業に挑む人から地域活動を楽しむ人まで、多様な熱量にふれられるのが大きな刺激になっています。

今は自分でも人と人が交流できる場を作ることができると考えています。周りの挑戦を感じるうちに、「私にも何かできるかも」と思えるようになりました。皆さんにパワーをもらい、できることを進めていきたいと思います。



空き家を活用した防災拠点づくりなど地域課題を解決するために、全国各地で活動を展開する河原勇輝さん。ビジネスの視点から地域課題の解決をめざす取り組み「LOCAL BUSINESS HUB かわにし (LBH)」では、講師を務めました。河原さんにLBHの意義などについて聞きました。

圧倒的な熱量が生む強固なコミュニティに

もはや、行政だけで地域課題を解決する時代ではありません。今後は企業や地域が中心となり課題に挑み、行政が支援するという形へのシフトが不可欠。このような取り組みが続くことで、立ち上がる人が増えていくと思います。皆さんに伝えたいのは、とにかく「アクション」につなげてほしいということです。地域課題の解決に、競い合いは不要です。互いに「補い合う」ための、横のつながりを大切にしてください。学ぶだけではなく、楽しむ心を持って集う皆さん姿に、川西の明るい未来を感じています。

横のつながりで補い合い共に踏み出す「一步」を

(株) solar crew 河原 勇輝 さん

LBHの良さは、単発の講座ではなく複数回にわたるプログラムである点。多種多様な講師の話を聞き、受講者は難しいことですが、オンラインツール(note)なども活用しながら、チームでまちを良くしようとするモチベーションが維持されています。



昨年8月に始動した
[LOCAL BUSINESS HUB
かわにし（LBH）]では、
総勢109人の受講生が熱心
に学びを深めてきました。

世代や職業を超えた対話
生まれる新たなつながり

「学び」と「対話」から生まれる「化学反応」

広がり続ける活動

「学び」から「実践」へ
活動の芽を育む

ねできました。

LBHは、単なる知識習得
の場にとどまらず、具体的な
「アクション」の連鎖を生み
出しています。イベントの企
画や運営へのサポートとして
の参画など、すでに目に見
える形となって動き始めています。

また、公共空間など活用し
きれないなかった場所の利活
用や、地域イベントへの出店、
交流会の開催など、この場で
出会った受講生同士が作り上
げた取り組みもあります。一
人では踏み出しにくい一步で
も、それの知見や得意分
野を持ち寄り、補い合うこと
で実現へと近付けていくこと
ができる。そんな心強いコ
ミュニティが、この約半年間
で着実に育まれてきました。

多様な個性が重なり合って
活動へとつながる。まちを
面白くしていくという思いの
芽が、今、力強く息吹いてい
ます。

市長メッセージ 「LOCAL BUSINESS HUB かわにし」という挑戦

市長 越田 謙治郎

川西市には、地元で長年
事業を営む人や起業家の皆
さんが活躍する一方で、大
阪などを拠点に働くビジネ
スパーソンも多く暮らして
います。住宅都市としての
性質上、川西市は「帰る場
所」であり、学びや活躍の
舞台が大阪にあるという方
も少なくありません。私は
この状況にこそ、大きな可
能性が秘められていると感
じてきました。



もし、市内で活動する人
と市外で活躍する市民が出
会い、語り合い、学び合う
ことができれば、それぞれ
の経験が交わり、新たな価
値が必ず生まれると確信し
ていたのです。

ただ、「まちづくりのた
めに」と行政が呼びかける
だけでは、どうしてもワク
ワク感が薄れてしまいま
す。だからこそ、「ビジネ
ス」と「交流」に加えて「学
び」を大きな柱に据え、「ビ
ジネス交流スクール」と位
置付けました。

実際に始まってみると、
当初の見込みを大きく上回
る皆さんに参加していただき、
会場には熱気と前向き
なエネルギーが満ちあふれ
ています。こうして集ま
た多様な人材が、これから
新しい動きを生み出し、こ
のまちの未来をさらに豊か
にしていくことを心から期
待しています。

「LBHに行けば誰かと
会える」「LBHに行けば
何かが始まる」。そんな未
来を思い描いています。

共創がまちの風景を変える

エイチ・ツー・オー リテイリング(株)
サステナビリティ推進室 高橋 謙さん

エイチ・ツー・オー リテイリンググループとして、このまちが皆さんにとって「ずっと住み続けたいまち」になるよう貢献したいと考えています。今回協力したのは、担当者の皆さんの「川西を舞台に新たな出会いやアイデアが生まれる場を創りたい」という思いに共感したからです。

熱気があふれる場を支えるために、100人いれば100通りある期待にどう応えるかを考えています。事務局が毎回アンケートに目を通し、新たな工夫をしつつ、最適なバランスを探っています。

社会課題に対し、多様な人たちが得意なことを持ち寄り、組み合わせる「共創」こそが、まちを変える原動力になります。「川西って、こんなに面白い人がいたんだ」という発見を楽しみながら、私たちも未来を面白がる「まちの仲間」でありたいと考えています。



応援し合う仲間がまちの力に

阪急電鉄(株)
沿線まちづくり推進部 課長 永田 賢司さん

沿線の豊かさを追求する中で、魅力的な人が増え、地域に新たな事業が生まれることを願い、この事業に賛同しました。

まちづくりを考える上で、特にソフト面では公的要素を含む「まちの資源を使いこなす」ことがポイントと考えます。そのために、資源を使いこなす「人」に注目することは必然ではないでしょうか。実際に、約100人の人が集う現場には、事務局を含めた皆さんの圧倒的な熱量を感じています。

これほどの規模の取り組みを進めるのは非常に珍しく、貴重な機会です。参加者の皆さんには、この場を通じて応援し合える仲間をつくり、それぞれの「小さな一歩」を踏み出してもらえたうれしいです。立場を越えて、共に川西を盛り上げていきましょう。



挑戦に寄り添い多様な熱意をつなぎ合わせる

それぞれの思いを 未来の原動力に

まちの解像度が劇的に変わる

(同)サステナブル・デザイン都市戦略研究所
代表 秋澤 晴香さん

川西には都市部の第一線でスキルや経験を磨いている人が多いですが、現状では地域に還元されず、もったいない未利用資産になっています。LBHの意義は、そんな皆さんのが地元で新しい活動を始め、志を共にする仲間とつながる「きっかけ」をデザインすることあります。

運営では、教科書通りの理論ではなく現場を泥臭く動かす「実践者」の思考にふれる刺激と、それを自分の文脈で咀嚼する対話の両立にこだわりました。自らの手で価値を

生み出そうとする深い当事者意識こそが、まちの活性化の源泉になります。

ここは人生を最高に面白くしたい人のための「実験場」です。一步踏み出だすだけで、明日からのまちの解像度が劇的に変わるはず。あなたのワクワクを形にするため、私たちは全力で伴走します。



挑戦する全ての人に開かれた場

(同)アンドイー
代表 九鬼 麻衣さん(タウンマネージャー)

LBHは、誰もが参加できる「プラットフォーム」。講義がスタートして驚いたのは、川西には豊かな知性と熱量、経験を持つ人たちが潜在していたという事実でした。皆さんのエネルギーを、まちの活動へとつなげていくことが未来をつくる力になります。

運営としての役割は「受講生同士をつなぐこと」。人を結ぶ橋渡しを行い、挑戦したい意志を仲間に支える土壤づくりに尽力しています。受講生の皆さんには、学びを通じて自分の中にある可能性や形にしたい思いに気付き、仲間の存在を糧に一步踏み出してほしいです。

まちをつくるのは一人一人の熱量であり、それが社会をつくる。川西というまちは、挑戦する全ての人を開かれているというメッセージが広く届くことを願っています。



生活の負担を軽減 物価高騰に伴う

おこめ券の配付など、物価高騰の影響を受けている皆さんへの支援を実施します。

全市民におこめ券を配付

全市民を対象に1人当たり4,840円分（440円分×11枚）のおこめ券を配付します。



1人当たり
4,840
円分

市がおこめ券を選択した理由は、「使用期限を設定すること」「未利用分は行政が精算できること」などの条

件がある中で、迅速な配付や配付経費の低減を考慮したためです。おこめ券が使用できる市内の店舗や詳しい使用方法については、広報誌3月号でお知らせします。

配付までのスケジュール

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
おこめ券順次郵送					おこめ券使用期限	
コールセンター開設						

スケジュールは状況により変動します

問い合わせ／企画政策課
☎ 072(740)1120

水道基本料金 4カ月分を免除

水道基本料金
4 カ月分
免除



6月検針分から4カ月分（2期分）の水道基本料金を免除します。口径13ミリ以上20ミリ以下の場合は20リットルの場合、月770円×4カ月分＝3080円。口径の大きさによって免除額は変動します。

問い合わせ／経営企画課
☎ 072(740)1260

各事業の
スケジュールなど
詳しくはこちら



1人当たり
2 万円

物価高対応子育て応援手当 を児童手当の受給者に支給

合計最大
40 万円

問い合わせ／産業振興課
☎ 072(740)1162

原油などの価格の高騰による影響を受ける中小企業者などに、燃料油・電力・ガスに係る経費を支援します。

令和7年11月に実施しましたが、今回支援上限額をさらに拡充して、第2期を実施します。

第1期（7年11月1日～12月26日）に申請した人は第1期と同額を、今回初めて申請する人には上限40万円、下限5,000円を支給します。2月2日㈪に受け付けを開始します。

対象者や支援内容、申請方法など詳しくは、市ホームページを確認してください。

問い合わせ／こども支援課
☎ 072(740)1179

0歳から高校3年生までの子ども（平成19年4月2日から令和8年3月31日までに出生した児童）1人当たり一律2万円を児童手当の受給者に支給します。

市から児童手当が振り込まれている人は、原則申請不要で、2月上旬から順次お知らせを郵送します。

ただし、離婚（離婚調停中も含む）により7年9月以降に児童手当の受給者になった人や、公務員で職場から児童手当を受けている人、児童手当の受給をしていない子がいる場合は、申請が必要です。

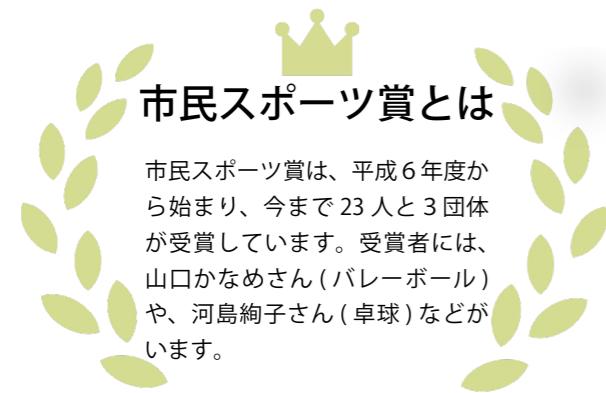
詳しくは市ホームページへ。



市民スポーツ賞を3人が受賞

スポーツの振興に貢献した人に贈られる

市民スポーツ賞を3人が受賞



市民スポーツ賞とは

市民スポーツ賞は、平成6年度から始まり、今まで23人と3団体が受賞しています。受賞者には、山口かなめさん（バレー・ボーラー）や、河島絢子さん（卓球）などがあります。

市では、スポーツで優秀な成績を収め、スポーツ振興に特に貢献した人に「市民スポーツ賞」を贈呈しています。今回の受賞者は、卓球選手の池田和子さん、元プロボクサーの加納陸さん、レスリング選手の原田渚さんの3人。1月6日に市役所で、贈呈式を行いました。



レスリング選手
原田 渚さん (21)

これまで数々の全国大会や世界大会などで顕著な成績を収めてきました。令和7年度の全日本学生レスリング大会では、女子53kg級で優勝を果たし、実力を改めて示しました。



卓球選手
池田 和子さん (91)

全国マスターズ卓球大会で複数回優勝を果たしました。試合での活躍だけではなく、市卓球協会の常任理事としても尽力し、市全域の卓球活動の発展に貢献している。



元プロボクサー
加納 陸さん (28)

WBO世界ミニマム級・ライトフライ級・フライ級の3階級で1位になるなどの成績を残しました。令和7年の引退後には、所属ジムのトレーナーとして若手の育成に尽力している。

市原油等高騰対策中小企業支援金の上限額を拡充

問い合わせ／産業振興課
☎ 072(740)1162

原油などの価格の高騰による影響を受ける中小企業者などに、燃料油・電力・ガスに係る経費を支援します。

令和7年11月に実施しましたが、今回支援上限額をさらに拡充して、第2期を実施します。

第1期（7年11月1日～12月26日）に申請した人は第1期と同額を、今回初めて申請する人には上限40万円、下限5,000円を支給します。2月2日㈪に受け付けを開始します。

対象者や支援内容、申請方法など詳しくは、市ホームページを確認してください。





2月相談の案内

※原則、祝日・振替休日は実施しません。相談内容や時間、定員など詳しくは予約・問い合わせ欄に記載の担当課へ問い合わせてください。市外局番は072です。

専門相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
弁護士相談 (同内容は1回限り)	8・22日・ 3月8日(日) アステ市民プラザ	生活安全課☎(740)1333 相談日の9日前の金曜日 から電話予約(先着順)
司法書士相談 (同内容は1回限り)	4・18・25日・ 3月4日(木) 生活安全課	
家事調停相談	10・24日(火) 生活安全課	
税理士相談 (同内容は1回限り。確定申告の相談は不可)	12・26日(木) 生活安全課	生活安全課☎(740)1333 相談日の原則1週間前の 同じ曜日から電話予約(先 着順)。
行政書士相談	5日(木) 生活安全課	
行政相談	3日・3月3日(火) 生活安全課	
土地家屋調査士相談	17日(火) 生活安全課	
国などへの 行政相談	2日(月) 東谷公民館	生活安全課☎(740)1333 当日会場へ
12日(木) 生活安全課		
消費生活・ 多重債務相談	月～金曜日 消費生活センター	消費生活センター ☎(740)1167(16:00まで) 電話相談可
年金相談	月～金曜日 医療助成・年金課	医療助成・年金課 ☎(740)1171
	25日(水) アステ市民プラザ	尼崎年金事務所 ☎06(6482)4591電話予約
犯罪被害者相談	9日(月) 生活安全課	犯罪被害者等ホット ライン☎(740)2050 相談日の前週(水)までに電話予約
空き家相談	3月5日(木) 住宅政策課	住宅政策課☎(740)1205 2月27日(金)までに予約
市民活動・NPO・ 起業サポート相談	火曜日 パレットかわにし	市民活動センター ☎(759)1826要予約
分譲マンション管理・ 運営相談	随時 住宅政策課	住宅政策課☎(740)1205 要予約

福補相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
社協福祉 総合相談	月～金曜日 キセラ川西 プラザ1階	社会福祉協議会 ☎(759)5200
心配ごと相談	木曜日 キセラ川西 プラザ1階	社会福祉協議会 ☎(759)8611(13:30～ 15:00)
司法書士による 成年後見相談	18日(水) キセラ川西 プラザ1階	成年後見支援センター ☎(764)6110 13日(金)までに予約
心の相談	20日(金) 市役所会議室	障害福祉課 ☎(740)1178 要予約
知的障がい児(者) のための相談	12日(木) キセラ川西 プラザ1階	手をつなぐ育成会 ☎(786)9244 10日(火)までに予約
精神障がい者の 家族のための相談	25日(水) キセラ川西 プラザ1階	むぎのめ家族会 ☎ 070(8427)5147 電話相談可 要予約
障がい当事者との ピアカウンセリング	随時 キセラ川西 プラザ1階	市障がい者基幹相談支援 センター ☎(758)6228 要予約
生活困窮者 自立相談	月～金曜日 地域福祉課	くらしとしごとの応援力ウ ンター ☎(740)1189 要予約

子ども相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
子育ての悩み相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 3階	こども若者相談センター ☎(740) 1248 電話相談可 各地域の子育て拠点での 相談については、23 ページへ
スクールソーシャルワーカーへの相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(758) 8680
子どもの人権相談	月～金曜日 子どもの人権 オブズバーソン 事務局相談室	子どもの人権オブズバ ーソン ☎ 0120 (197) 505 (10：00～18：00) 電話相談可
子どもの育児・発達相談	月～金曜日 川西さくら園	川西さくら園 ☎ (755) 1772 電話相談可。来園は要予約
教育相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(757) 8080 面接は要予約
児童虐待などの相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(740) 1152
	月～金曜日 キセラ川西プラザ 3階	県川西こども家庭 センター ☎(756) 6633 児童虐待防止 24 時間 ホットライン ☎ (759) 7799
子ども・若者総合相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(758) 5044
すくすく乳幼児相談	3月 26 日(木) 保健センター	保健センター ☎(758) 4721 要予約。2月 26 日(木)から受け付け

人權相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
特設人権相談	20日(金) 人権推進多文化 共生課相談室	人権推進多文化共生課 ☎(740)1150 予約優先
女性のための 相談	火～木曜日 パレットかわにし	男女共同参画センター ☎(759)1856 要予約。電話相談可
DV相談	月・金曜日 電話相談のみ	男女共同参画センター ☎(759)1857 (10:00～ 12:00)
セクシュアル・ マイノリティ相談	月～金曜日	配偶者暴力相談支援 センター ☎(758)0708
生活人権相談	26日(木) 総合センター	総合センター ☎(758)8398

勞動相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
労働相談	12日(木)・25日(木) 産業振興課	産業振興課 ☎(740)1162 要予約
キャリア・カウンセリング	2・9・16日(月) パレットかわにし 24日(火) アステ市民プラザ	産業振興課 ☎(740)1162 予約優先
職業相談	月～金曜日 パレットかわにし	川西しごと・サポートセンター ☎(757)6380
若者キャリアサポート	月～金曜日 (内容で曜日指定) パレットかわにし	若者キャリアサポート 川西 ☎070(5652)7299 要予約
出張キャリア相談	毎月第3木曜日	さんだ若者サポートステーション ☎079(565)9300

投票所入場整理券が
はがきに
変わります

地方公共団体の基幹業務システムの標準化の取り組みの影響で、投票所入場整理券の様式が変わります。

2月5日(木)ごろから投票所入場整理券を順次郵送予定です。整理券が届いていない場合でも、投票所に備え付けの用紙に住所・氏名などを記載の上、本人確認ができれば投票することができます。

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票日は2月8日(日)です。当日は、投・開票速報を市ホームページで案内します。開票は午後9時半から総合体育館で行います。

投票用紙

に生まれた人で、令和7年10月26日以前に市の住民基本台帳に記録されていて引き続き3カ月以上住んでいる人などを市内で住所変更をした人、川西市に転入した人、市外へ転出した人などの投票については、市ホームページで確認して

市選挙管理委員会から投票用紙などを取り寄せた上で、国内の滞在先の選挙管理委員会で投票することができま
す。郵便による手続きとなることから日数がかかります。早めに同委員会事務局に問い合わせてください。

選挙公報

候補者の政見などを掲載し
た選挙公報は2月6日(金)まで

期日前投票の場所と日時 投票日に、仕事や旅行などで投票所に行けない人は、期日前投票ができます。投票所入場整理券(本人の確認ができるれば無くても可)を持って、下表の期日前投票所へ。ただし、最高裁判所裁判官国民審査の投票期間については、2月1日(日)～7日(土)です。

場所	日時
市役所1階市民ギャラリー	1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時半から午後8時まで
東谷行政センター	2月1日(日)～7日(土) 午前9時から午後5時まで

おしえて コッキー

2月20日 金 午後8時—8時40分

インスタアカウント@city_kawanishi

市公式 Instagram でインスタライブを開催。市長と参加者がオンラインでつながり、投稿してもらった疑問にその場で回答します。



4月12日(日)開催の清和源氏まつりの出演者を募集

懐古行列に参加しませんか

時代衣装を身にまとめて練り歩く懐古行列出演者の稚児や少年少女武者、一般武者を募集します（稚児のみ名前入りの旗を持ち帰り可）。

希望者は2月1日(日)～28日(土)に市ホームページの申し込みフォームから必要事項を送信してください（先着順）。申込者には、3月中旬に当日の案内や入金方法を通知します。



稚児

対象＝4月12日時点で4～8歳の子ども
費用＝8,000円
定員＝100人程度

少年少女武者

対象＝4月12日時点で小学生の子ども
費用＝9,000円
定員＝30人程度

一般武者

対象＝4月12日時点で高校生以上の人
費用＝3万3,000円
定員＝若干名

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課 ☎ 072(740)1161

市・県民税の申告について

問い合わせ 市民税課 ☎ 072(740)1132

所得税の確定申告をする人は申告不要です。確定申告をしていない場合でも、市・県民税の申告をすることで市・県民税が減額になることがあります。

窓口での受け付け

令和7年に収入があった人は地区ごとに期間を決めて受け付けます。

〒666-00XXの地域と満願寺町の人は2月16日(月)～27日(金)の平日、〒666-01XXの地域と市外の人は3月2日(月)～11日(水)の平日、3月1日(日)と12日(木)～16日(月)の平日は市内全域が対象です。いずれも午前9時～午後5時。今回から窓口の事前予約の受け付けを開始します。

また、郵送や窓口による書面での提出だけでなく、マイナンバーカードを利用した電子での提出も可能です。申告や事前予約については、市ホームページへ。



市内25カ所のスピーカーから流れます 全国一斉情報伝達訓練を実施

問い合わせ 危機管理課 ☎ 072(740)1145

2月6日(金)午前11時ごろ、内閣府が全国瞬時警報システム(ジアラート)を通じて、屋外スピーカーから、内閣府の全国一斉情報伝達訓練の放送を自動で流します（当日の気象状況などによって、中止する場合あり）。

放送内容が聞き取れない場合は、無料のテレホンガイド☎ 0120(367)889で確認してください。

令和7年に収入がなかった人も申告を 民健康保険税・後期高齢者医療保険料

問い合わせ 国民健康保険課 ☎ 072(740)1170
医療助成・年金課 ☎ 072(740)1108

上場株式などにかかる所得がある場合

所得税と市・県民税(住民税)が源泉徴収(特別徴収)されている上場株式などの配当所得・株式譲渡所得がある場合、①源泉徴収(特別徴収)のみで納税を終わらせる②確定申告を行うかを選択できます。

①は、住民税の所得に加算されないため、保険税(料)や自己負担割合、高額療養費自己負担限度額などの算定対象となりません。②は、住民税の所得に加算されるため、保険税(料)や自己負担割合、高額療養費自己負担限度額などの算定対象となります。

【市・県民税の申告について】

令和7年に収入がなかった人も申告が必要です。市役所1階の国民健康保険課が医療助成・年金課へ申告してください(郵送可)。期間は2月16日(月)～3月16日(月)の平日午前9時～午後5時です。

申告が必要な可能性のある人には、2月上旬に申告書を発送します。該当する場合は、期限までに提出してください(郵送可)。なお、確定申告をする人は申告不要です。

実施要領は市ホームページに掲載 市有地を先着順により売却

問い合わせ 資産活用課 ☎ 072(740)1403

市が所有する土地(平野3丁目593-1外3筆、山林外、477平方メートル)を随时受け付け(先着順)により売却します。申込み方法など、詳しくは市ホームページへ。



児童手当を振り込みます

問い合わせ 子ども支援課 ☎ 072(740)1179

偶数月の10日(土・日曜日、祝日と重なる場合は前倒し)に前2カ月分を振り込みます。支払い通知書は発送しませんので、口座を確認してください。

【第3子加算】

4月以降も引き続き第3子加算を受けられる可能性がある場合は、案内を郵送します。該当する場合は4月16日(木)までに申請してください。

また、案内が来ていなくても、大学生年代の子を含む3人以上の子どもを養育している場合は、第3子加算を受けられる可能性があります。受給には申請が必要です。対象など詳しくは市ホームページへ。



【物価高対応子育て応援手当の支給】

市から児童手当が振り込まれている人には、2月上旬から順次お知らせを郵送しますので、確認してください。詳しくは6ページに掲載しています。

特 別障害者手当などを振り込み

問い合わせ 各課へ

福祉手当・特別障害者手当・障害児福祉手当を2月10日(火)に、重度心身障害者(児)介護手当を27日(金)に振り込みます。支払通知書は発送しませんので、口座を確認してください。

3カ月以上入院した人や施設に入所した人は、受給資格がなくなる場合があるので申し出てください。また、障がいがあり、常時介護が必要な人は、手当の対象になります。

詳しくは、特別障害者手当と18歳以上の人の重度心身障害者(児)介護手当については、市役所1階の障害福祉課☎ 072(740)1178、障害児福祉手当と18歳未満の人の重度心身障害者(児)介護手当については、同3階のこども支援課(育成支援担当)☎ 072(740)1400へ。

災害に備える

ウェブで事前に確認



避難情報や防災マップ、備蓄品について、市ホームページで公開中。災害への備えとして事前に確認を。

問い合わせ 危機管理課 ☎ 072(740)1145

4/1
から

郷土館・文化財資料館 開館日を変更

これまで、毎週火曜日から日曜日を開館日としていた郷土館と文化財資料館について、4月1日(水)からは下記の通り開館日を変更します。

郷土館

○…開館 ×…休館

月	火	水	木	金	土	日
×	×	×	○	○	○	○

文化財資料館

○…開館 ×…休館

月	火	水	木	金	土	日
×	×	○	○	○	○	○

郷土館と文化財資料館とともに、休館日が国民の祝日の場合は開館します。振替休館日の取り扱いなど、詳しくは市ホームページへ。

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 072(740)1244

寄せられた意見と結果を公表

問い合わせ 産業振興課 ☎ 072(740)1162

令和7年12月に実施した「(仮称)未来につなぐ川西市中小企業振興条例(案)要綱」に係る意見提出手続きへの意見の提出件数は6件でした。寄せられた意見と市の検討結果を2月4日(水)～3月3日(火)まで公表します。

市ホームページに掲載する他、市役所2階の産業振興課、市政情報コーナー、大和行政センター、各公民館、各コミュニティセンター、アステ市民プラザ、中央図書館、パレットかわにし、黒川里山センター、まちなか交流拠点マチノマ、市商工会などで閲覧できます。ただし、氏名などの個人情報は公表しません。詳しくは市ホームページへ。



納期限は3月2日(月)です

固定資産税・都市計画税〈第4期〉

課税については資産税課☎ 072(740)1133、納付については市税収納課☎ 072(740)1134へ

国民健康保険税〈第9期〉

後期高齢者医療保険料〈第8期〉

介護保険料〈第8期〉

詳しくは保険収納課☎ 072(740)1177、介護保険課☎ 072(740)1148へ



読み聞かせ



北陵公民館 ☎ 072(794)9090
時 25日(木)午後2時半から ▷ 対 0歳～小学生

東谷公民館 ☎ 072(794)0004
時 18日(木)午後2時半から ▷ 対 小学生以下

緑台公民館 ☎ 072(792)4951
時 18日(木)午後3時～4時 ▷ 対 小学生以下

清和台公民館 ☎ 072(798)1280
時 4日(木)午後3時～4時 ▷ 対 小学生以下

多田公民館 ☎ 072(793)0011
時 18日(木)午後2時半～3時半 ▷ 対 2歳～小学3年生

川西公民館 ☎ 072(758)0103
時 12日(木)午前10時半から・18日(木)午後2時から ▷ 対 未就学児と保護者

男女共同参画センター ☎ 072(759)1856
時 24日(木)午前10時半～11時 ▷ 対 未就学児と保護者

中央図書館 ☎ 072(755)2424
時 対 7日(土)・14日(土)の午前11時から・2歳以下、午後2時半から・小学生。21日(土)午前11時から・3歳以上未就学児

川西児童館 ☎ 072(758)8398
時 4日(木)・18日(木)。いずれも午前10時半～11時 ▷ 対 未就学児と保護者、妊婦

スケッチ体験会
風景・静物などを水彩画で描きます。
時 2月11日(祝)・25日(水)。いずれも午後1時～3時50分 ▷ 登録グループ「スケッチ同好会」定員各20人申込先同会代表の山岸さんへ問合せ ☎ 090-9875-7072

多田公民館
072(793)0011

多田公民館
072(793)0011

多田公民館
072(793)0011

多田公民館
072(793)0011

早春のコンサート
登録グループ「サウンド・スケープ」による音楽鑑賞会。

川西南公民館
072(757)-8623

(9875) 7072

就労トライアル事業
特別養護老人ホームや保育所などで働く人を募集。内容は掃除や配膳、送迎など。短時間の就労可。
希望者は説明会に参加してください。詳しくは市ホームページへ。
時 3月11日(木)午後1時～4時
場 市役所7階会議室対応申込先3月6日(金)までに地域福祉課へ問合せ ☎ 072(740)1174

高齢者
ふじゅうじ
藤重

屋根工事・雨漏り・外壁塗装のことなら!
創業明治34年
屋根のプロ 藤重
株式会社 藤重 [本社]池田市鉢塚3-7-13 兵庫県住宅改修登録 兵住改 P06 第00004号 ハナソニックの住まいパートナーズ
ふじゅうじ
0120-20-2124
屋根診断無料!
お見積もり無料!
お気軽にご相談ください!

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは(株)ウィット ☎ 072(668)3275へ。

市役所へは〒666-8501と課名で郵送できます。料金表示のないものは無料。記載がない場合、受付時間は各施設の執務時間中です。

記号の意味 時 日時 場 ところ 対 対象 講師 種種目 費 費用 定定員 他 その他 申込み
(郵便) ☎ 電話 ☎ フax ☎ ウェブ・アプリ ☎ E-mail 先着順 抽選員超過の場合は抽選)
問い合わせ ☎ 電話番号 Fax番号 ☎ ウェブ・アプリ ☎ E-mail

テーマは「障がい者に対する不適切な支援と虐待を正しく理解する」。
時 2月26日(木)午後1時半～3時
場 キセラ川西プラザ2階講堂
記の対応可申込先市障がい行政書士の異良太さん定定他手話通訳・要約筆記の基幹相談支援センターなど

ターゲットへ問合せ ☎ 072(758)6228・Fax
市内の障がい者福祉施設などで構成する市障がい者自主製品販売促進委員会がイベントを開催。
に備え付けの申し込み用紙または申し込み用紙を書き、2月6日(金)までに同センター ☎ 072(758)6250
フォームに必要事項を書き、2月6日(金)までに同センター ☎ 072(758)6250
障がい者福祉の取り組みを紹介します。

福 祉
障がい者虐待防止研修会
虐待防止研修会
福 祉

中央図書館

DVD上映会
「ライフ Vol. 1」(102分)。
時 2月8日(木)午後2時から ▷ 定 30人申込先当日同館へ

英語読み聞かせ
国際交流員と市内小・中学校のALT(外国語指導助手)による英語での絵本の読み聞かせなど。
時 2月15日(木)午前11時～11時半 ▷ 対 3歳～小学生

2月の休館日
2月23日(祝)～3月3日(火)は図書の特別整理のため休館。2月9日(月)～22日(日)は、1人20冊まで3週間借りられます。休館中の返却(図書・雑誌)は、中央図書館の返却ポストか各公民館窓口(月～土曜日の午前9時～午後5時。ただし、祝日を除く)へ。休館中は返却作業が通常よりも遅くなります。また、各公民館図書室では閲覧のみ可能です。

ボランティア活動センターへの登録・助成基準について説明。
時 3月3日(火)午後2時～4時
場 キセラ川西プラザ2階他
グループ2人まで出席可申込先3月2日(月)までに、グループ名、代表者名、電話番号、出席人数を同センターへ問合せセンター ☎ vc@k-shakyo.or.jp

ボランティア活動センターへの登録・助成基準について説明。
時 3月3日(火)午後2時～4時
場 明峰公民館
ハーモニーによる合唱を楽しむ。
登録グループ「円」女声合唱団による合唱を楽しむ。

収集箱は、パレットかわいしや中央図書館、市役所1階の地域福祉課に設置しています。皆さんの協力をお願いします。
スプリングコンサート
時 3月4日(水)午後1時半～3時
場 公民館
アロマテラピーの基本とエッセンシャルオイルを用いたハンドマッサージ。
アロママブリズムの元山由紀子さん費定額24人申込先2月3日(火)午前10時から

ボランティア活動センターへの登録・助成基準について説明。
時 3月3日(火)午後2時～4時
場 キセラ川西プラザ2階他
グループ2人まで出席可申込先3月2日(月)までに、グループ名、代表者名、電話番号、出席人数を同センターへ問合せセンター ☎ vc@k-shakyo.or.jp

聴覚障がいへの理解を深めるために
「耳の日のつどい」を開催
日時 3月8日(日)
①午前11時～午後1時
②1時～4時半(正午受け付け)
場所 キセラ川西プラザ2階

3月3日の「耳の日」にちなんで、耳の日のつどいを開催します。テーマは「みんなで知ろう!耳のこと、聞こえのこと」。
①聞こえに関する展示や体験
②3人の体験談(川西難聴者耳の会2人、阪神ろうあ団体1人)とパネルディスカッション、お楽しみ福引き。手話通訳・要約筆記あり。

問い合わせ
耳の日の集い実行委員会 ☎ kawanishitudo@gmail.com
市社会福祉協議会 Fax072(759)5203



Smile de スマイル
はい！ポーズ

杉本 さくらちゃん（2歳）



食べるの大好きさくらちゃん！元気いっぱいにすくすく育ってね！



これからも元気いっぱい！一緒にあそぼうね！

相談の案内

市政情報

求人・募集

セミナー

健康

福祉

図書館

イベント

子育て

コラム

フォトニュース

救急 小児救急診療(中学生まで)		
施設名	診療科目など	受付時間
阪神北 広域こども 急病センター	小児科 ☎ 072(770)9988	■平日…19:30～翌6:30 ■土曜日…14:30～翌6:30 ■日・祝日・年末年始(12/29～1/3)…8:30～翌6:30
伊丹市昆陽池 2-10	電話相談 ☎ 072(770)9981	■平日…20:00～翌6:30 ■土曜日…15:00～翌6:30 ■日・祝日・年末年始(12/29～1/3)…9:00～翌6:30

QRコード
健診や相談の日程
各地域で行う
子育ての悩み相談

こどもの歯について学ぼう	申し込みフォームから送信
ベビーマッサージ交流会	ベビーマッサージとグロー
こども若者相談センター ☎ 072(740)1248	プトークなど。 坂とことこ」特別企画。
時 2月26日(木)午前10時半～11時半 場所 生後2～11ヶ月の乳児 と保護者	時 2月26日(木)午前10時半～11時半 場所 生後2～11ヶ月の乳児 と保護者
時 2月18日(水)午前10時半～11時半 場所 やき坂公民館対市在住の未就学児と保護者	時 2月18日(水)午前10時半～11時半 場所 やき坂公民館対市在住の未就学児と保護者
時 2月1日(日)正午から16日(月)午後5時までに22ページのかわい子育てNaviアプリで送信	時 2月1日(日)正午から16日(月)午後5時までに22ページのかわい子育てNaviアプリで送信

ベビーマッサージ交流会

プレイルーム「けやき

スペシャルday

両親学級

アップルの子育て講座

久代児童センター
☎ 072(756)1321

こどもの歯について学ぼう

出張プレイルーム「けやき

スペシャルday

両親学級

アップルの子育て講座

久代児童センター
☎ 072(756)1321

こども・若者ステーション

プレイルームを日曜日に特別開放します。

両親学級

アップルの子育て講座

久代児童センター
☎ 072(756)1321

おとな子どもも

食と育つ

保健センター
☎ 072(758)4721

レシピ提供：長寿の会

熱量(1人分)：308キロカロリー、塩分：2.5グラム

●材料 4人分

高野豆腐(ぬるま湯で戻し軽く絞ってちぎる)	4個
ブロッコリー(あらかじめゆでておく)	4房
タマネギ(みじん切り)	小2個
ニンジン(みじん切り)	1本
ダイコン(1/2角切り)	中1/10本
パプリカ(1/2角切り)	1個
セロリ(みじん切り)	1本
マッシュルーム(薄くスライス)	10個
ニンニク・ショウガ(みじん切り)	各1片
油	大さじ2
カレールー	4皿分
水	800ミリットル

●作り方

- ①フライパンに油をひき、ニンニクとショウガを入れ炒める。香りが立ってきたら、【A】を入れて1~2分炒める。高野豆腐を加えてさらに炒める。
- ②水を加え、沸騰してから5~6分煮たら火を止めてカレールーを入れる。ルーが溶けたら1~2分煮込んで仕上げる。
- ③ゆでたブロッコリーをカレーに添える。

高野豆腐でヘルシーカレー

memo 肉の代わりに高野豆腐を使用したカレーです。高野豆腐はタンパク質やカルシウム、鉄分が豊富で、ヘルシー。生活習慣病の予防にも役立ちます。

また、常温で長期保存ができるため、非常食や備蓄としてもおすすめ。好みでこしょうを加えてもおいしく仕上がります。

消費生活センターだより

消費生活センター
☎ 072(740)1167

テレビショッピングで買った商品返品できる?できない?

電話で注文する時に確認を

事例1 テレビショッピングでマッサージ器を購入したが、たたく力が強くて使えない。返品を申し出たが「通電したら返品できない」と断られた。(80代男性)

事例2 「シミが消える」というテレビ広告を見て、電話で化粧品を注文した。オペレーターは何かを言っていたがよく聞いていなかった。翌月も届く定期購入だった。(70代女性)

回答 テレビショッピングは、通信販売に当たるのでクーリングオフ(無条件の契約解除)の適用はありません。テレビ広告で返品ルールが適正に示されていた場合は、それに従うことになります。

例えば、「返品できない」と記載されていたら、返品はできません。「返品できる」場合でも、未使用・未開封に限るなど返品条件があるケースが大半です。

また、テレビでは単品の商品の宣伝であっても電話で注文する時に、オペレーターが定期購入を勧めることができます。その場合、電話勧説に当たれば、クーリングオフできる可能性があります。トラブルを避けるため、テレビ広告の情報だけでなく、注文の電話では、購入前に以下のことを確認しましょう。

- ・商品の使用感やサイズなど
- ・返品や解約の条件
- ・単品販売か定期購入か(定期購入が不要であればお得だと言わってもはっきり断りましょう)

困ったときは消費生活センターに相談してください。

生きる

人権推進多文化共生課
☎ 072(740)1150

RDD(レアディジーズ・デイ)のこと

難病・慢性疾患の人たちを支える
大きな力に

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日)(2月最終日)、以下RDD)はより良い診断や治療による希少・難治性疾患患者の生活の質を向上することをめざして、2008年からスウェーデンで始まった活動です。日本でもRDDの趣旨に賛同し、2010年から全国でさまざまなイベントが開催されるようになりました。

日本でもRDDの取り組みを広げたいと提案があった時、まず「レアディジーズ」の日本語訳をどうするか悩んだことを鮮明に覚えています。英語には難病という言葉がないので「希少疾患」と直訳すると、イメージがしにくいかもしれません。加えて、希少疾患の人が抱える課題は病気の治療を巡る問題だけではない。そしてそれは患者数の多い、少ないに関係なく起こる。日本でのRDDは希少性疾患を入り口に、広く難病問題の啓発の場にできないか検討し、日本では「レアディジーズ」を「希少・難治性疾患」と意訳して取り組みを広げていくことになりました。ただ、治療法開発の分野においては、患者数の少ない希少疾患が特に困難な状況にあるので、展示などではその点がしっかり紹介されています。

多様な立場から、そして全国各地から発信して共通の課題解決をめざそうとするRDDの活動は、希少・難治性疾患の人たちの力になりたいと願う全国の人々をつなぐ役割を果たし、難病・慢性疾患の人たちを支える大きな力になっているのです。

NPO法人大阪難病連事務局長 尾下葉子



地域医療の今

保健・医療政策課
☎ 072(740)1136地域を守る「安心のとりで」
であるために

ベリタス病院 病院長

嶋 洋明 さん

「当院では、多職種連携を強化し、急性期からその後のリハビリなどの医療体制、そして住み慣れた家での介護や在宅医療につなぐために切れ目のない医療体制で暮らしに安心を

ますます多様化していまます。その中で当院の役割は、一高齢化が進み、医療ニーズはますます多様化していまます。市立川西病院が移転した後の中北部地域の皆さんのが、いざという時にどこに行けばいいのかという不安を感じないよう、「安心のとりで」であることをどう考えます」

同院での救急患者の受け入れは、年間約4000件。救急隊との密な連携により、地域ごとに最適な医療が届く体制が作られています。

「さうに地域での取り組みについて、整形外科領域で導入している『地域連携バス』があります。近隣のリハビリ病院と、事前に治療計画を共有する仕組みを活用していく。この情報を共有する体制により、患者さんが次はどこへ行くのかと迷うことなく、スマートに次のステップへ進むことができるのです。安心して治療に専念できます」

健康意識が高い市民に応え、「いつまでも元気でいるための拡充を検討している」と嶋さんは話します。「さうに地域での取り組みについて、整形外科領域で導入している『地域連携バス』があります。近隣のリハビリ病院と、事前に治療計画を共有する仕組みを活用していく。この情報を共有する体制により、患者さんが次はどこへ行くのかと迷うことなく、スマートに次のステップへ進むことができるのです。安心して治療に専念できます」

相談窓口は、困った時の最初の入口になれるように入院患者だけではなく、誰でも利用できる場所です。まずは話を聞く相談窓口として、対話を大切にかけてください。地域密着型の病院として、対話を大切にしながら皆さんの不安を解消していきます」



ベリタス病院

問い合わせ: ☎ 072(793)7890
住所: 新田1-2-23診察受付時間
【午前の部】午前8時半~11時半
【午後の部】午後1時~3時半

診察科一覧

内科、消化器内科、糖尿病内科、脳神経内科、循環器内科、消化器・一般外科、整形外科、脳神経外科、麻酔科

専門外来
脊髄専門外来、足・足関節疾患センター、膝関節専門外来、化学療法専門外来、肛門外来、リウマチ専門外来、心臓リハビリテーション外来、消化器病センターその他
薬剤科、放射線科、臨床検査科、リハビリテーション科、臨床工学科、栄養科、臨床心理室アクセス方法
無料送迎巡回バスあり
月~土曜日運行(運行時間やルートなど、詳しくは右記の2次元コードから確認してください)

まちの話題を紹介します

フォトニュース



12/11 全国でグランプリに

市在住で高校2年生の檜崎悠亮さんが東京で開催された「男子高生ミスタークン2025」でグランプリを獲得。市長を訪問し、喜びの声や将来の夢など熱い思いを語りました。



12/13 像に別れと感謝の想い

花屋敷の一角にあるナイチンゲール像が所有者の意向により岡山県に移転するに伴い、長年の感謝を込めてお別れセレモニーを開催。多くの人が訪れ、別れを惜しんでいました。



12/24 地域課題の解決へ

市では、社会起業家支援事業としてふるさと納税制度を活用した寄付の募集を開始。寄付の対象となる地域課題の解決に向けたビジネスプラン発表会をアステホールで開催しました。



1/12 はたちの門出を祝う

はたちのつどいの式典がキセラホールで開催され、800人が参加。公募で選ばれた若者が、司会・はたちの抱負発表・弾き語りを行いました。また、キセラ川西せせらぎ公園では、市中心市街地活性化協議会が中心となり、参加者を祝うイベントが多数行われ、多くの人にぎわいました。



1/9 合格祈願の切符を配布

能勢電鉄㈱と日蓮宗靈場・能勢妙見山が川西能勢口駅で、合格を祈願した切符型のお守りを配布。硬券に「合格はかたい」をかけ合わせ、受験生やその家族が多く訪れていました。



12/13 地域でにぎわう冬の夜

北陵コミュニティ協議会が、北陵多目的広場で「地域花火大会」を開催しました。市では、住民に地域への誇りや愛着を持ってもらうことを目的に、希望するコミュニティ組織に対して花火大会開催の支援を行っています。



12/24 体操競技で全国大会へ

市在住で小学5年生の宮本幹大さんが「全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会」に出場。市長を表敬訪問し、大会結果の報告と今後の抱負について語りました。



1/11 新春にこま遊びを体験

郷土館でこま回しの実演とこま遊び体験会を実施。参加した親子約40人は、こま愛好家の枇杷さん夫婦が披露する見事な技に歓声を上げ、こま遊びに熱中していました。



平安製錬所

「製錬の町」
下財に残る
産業遺産

明治時代の平安製錬所

近代化と伝統が息づく平安製錬所の歴史

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 072(740)1244

近代化と伝統が共存した「平安製錬所」

江戸時代の初めに最盛期を迎えた多田銀銅山。江戸時代に製錬で栄えた市北部の下財町には、明治時代になってからも操業していた平安製錬所がありました。

平安家が経営していたこの製錬所では、多田銀銅山などで採れた鉱石を製錬して銅を作っていました。時代の変化に合わせてレンガ造りの建物や機械駆動の送風機を導入し、生産効率化を図り操業を続けていました。最終工程には、江戸時代から受け継がれてきた伝統技法「真吹炉」を残し、熟練の技による仕上げを続けていたことが特長です。

多田銀銅山で採掘がされなくなってからも操業を続けていた平安製錬所ですが、昭和10年(1935年)ごろになると煙害の発生や世界的な経済不況の影響などが重なり、多田銀銅山最後の製錬所はその幕を下ろしました。



1. 真吹炉跡。溶鉱炉で溶かしたものをさらに熱し純度を上げる炉。ここで出来た、粗銅を型に流し固めて出荷する



2. 溶鉱炉跡。鉱石とコークス・石炭を高温で溶かして銅を取り出すための大型炉

地名に刻まれた「製錬の町」の記憶

下財町の名は、鉱山で採鉱作業に従事する労働者を指す言葉「下財」に由来します。隣には、かつて日本各地で用いられた銅の製錬技法「山下吹」(※)に名を残す山下町があります。こうした地名の存在は、下財・山下地区が古くから採鉱と製錬の中心地として栄えてきたことを物語り、この地域の産業と文化の歴史を今に伝える手がかりとなっています。

(※) 山下の地で発明されたと伝わる酸化製錬技術。品位の低い硫化銅を、木炭と火にくべて強風を送り溶融させることで硫黄分を取り除くことができる技法。これにより銅の生産性が向上したとされる

平安家邸宅が「郷土館」として公開

平安家の邸宅は、地域の歴史を伝える場として昭和63年(1988年)に「郷土館」として一般公開され、平安製錬所で使われた道具も展示されています。製錬所の建物自体は残っていませんが、発掘調査によって明らかになった真吹炉跡や送風機小屋跡の他、溶鉱炉や製錬で出た不純物であるカラミの捨て場は郷土館の敷地内で見学することができます。こうした調査や保存活動によって、近代化と伝統が共存した地域の製錬文化の名残りを見ることができます。



郷土館旧平安邸

近代化と伝統が共存した地域の製錬文化の名残りを見ることができます。

CHECK & QUIZ

次の空欄（○の中）を埋めてください。

1：市〇スポーツ賞を3人が受賞 2：〇野豆腐でヘルシーカレー

クイズ正解者の中から図書カード（1,000円分）を5人に差し上げます（正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します）。応募方法：市ホームページ（右の2次元コードからアクセス可）から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のあった記事と感想を書き、2月10日(火)（消印有効）までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。

*1月号の正解は（春）（工）で、124件の応募がありました。

12月末現在の人口

男	71,584人	(−9)
女	80,614人	(−18)
計	152,198人	(−27)
世帯数	72,286世帯	(+7)

